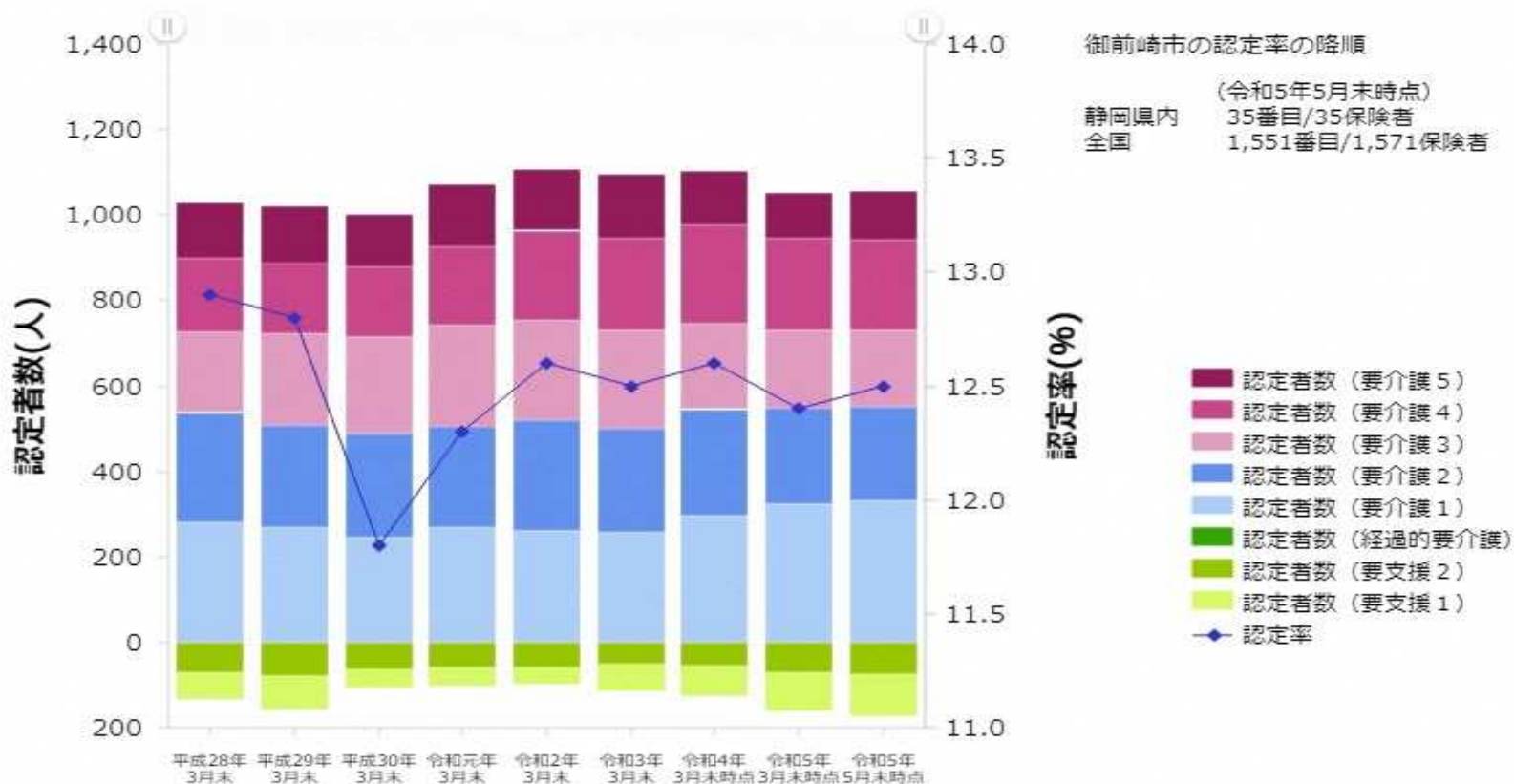


地域包括ケア「見える化」システムを活用した地域分析

御前崎市の要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移



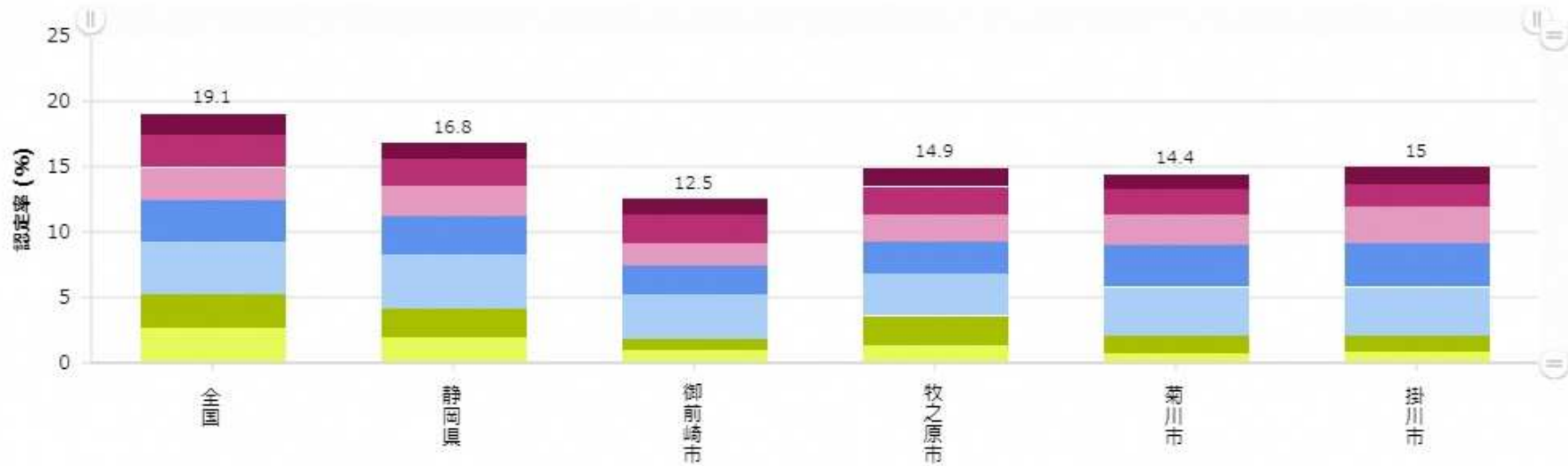
(出典) 平成27年度から令和2年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、令和3年度から令和4年度：「介護保険事業状況報告（3月月報）」、令和5年度：直近の「介護保険事業状況報告（月報）」

御前崎市の要介護認定者数は平成28年度からゆるやかに上昇しています。認定率(第1号被保険者に占める認定者の割合)が横ばい、もしくは減少しているのは、65歳以上人口が増加しているためです。認定者の中でも要支援1から要介護1までの人数が増えており、介護予防が効果的になされていることがわかります。

認定率（要介護度別）

■ 要支援 1
 ■ 要支援 2
 ■ 経過的要介護
 ■ 要介護 1
 ■ 要介護 2
 ■ 要介護 3
 ■ 要介護 4
 ■ 要介護 5

階
 層
 順
 位



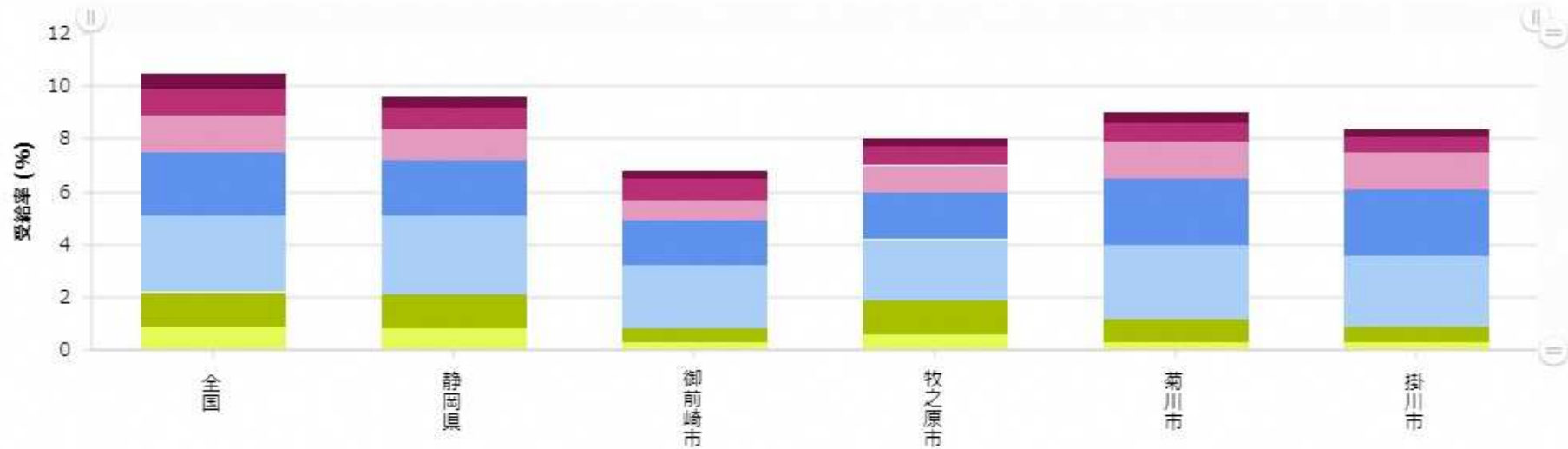
(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和3,4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

介護保険の認定率は、全国・県の平均よりもかなり低く、近隣市町に比べても低いです。県内で最下位の認定率となっており、介護が必要な人が認定を受けていることがわかります。

受給率（在宅サービス）（要介護度別）

要支援 1 要支援 2 要介護 1 要介護 2 要介護 3 要介護 4 要介護 5



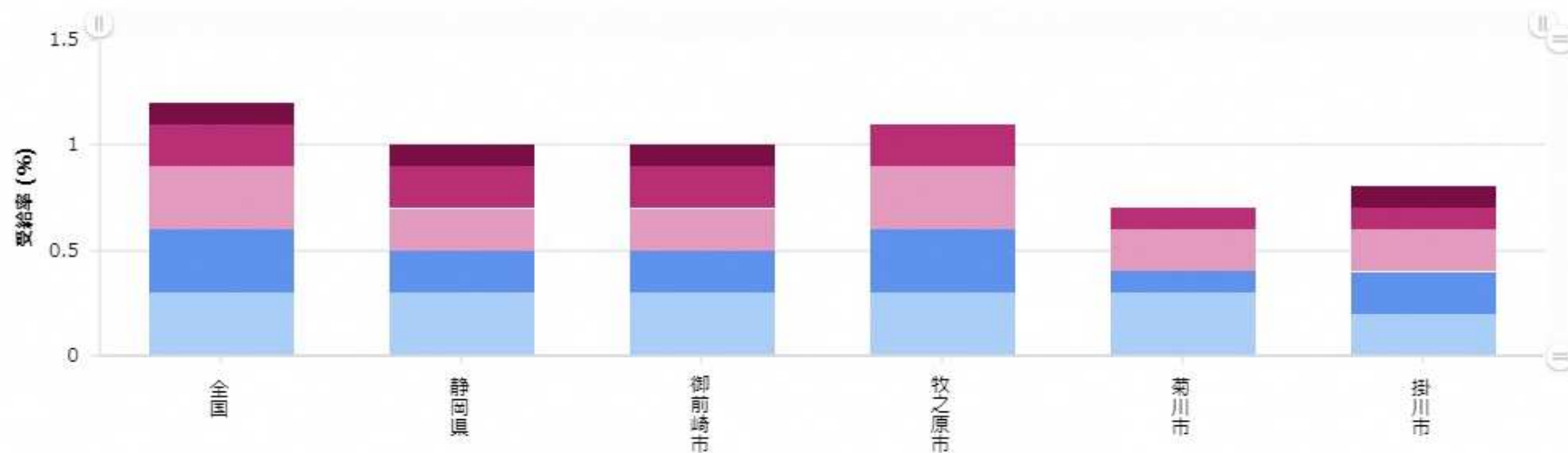
（時点）令和5年(2023年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和3,4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

第1号被保険者のうち、訪問介護や通所介護などの在宅サービスを利用した人の割合（受給率）を全国・県・近隣市町で比較してみると、御前崎市は全国・県の平均よりも低く、また、近隣市よりも低いことがわかります。

受給率（居住系サービス）（要介護度別）

要支援1 要支援2 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5



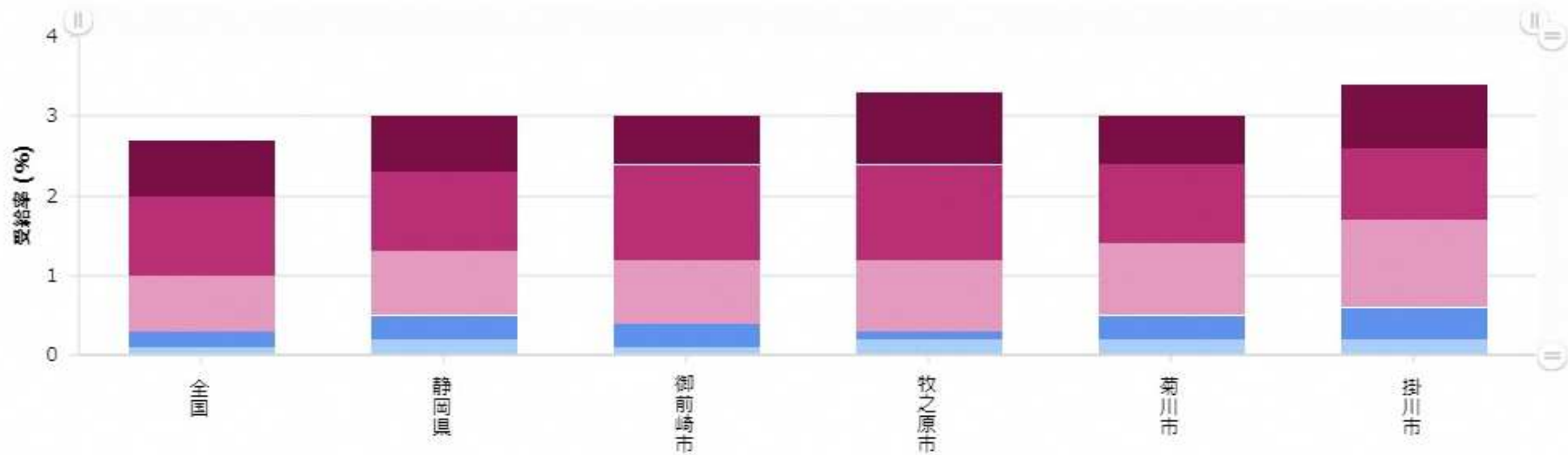
（時点）令和5年(2023年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和3,4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

認知症対応型共同生活介護や特定施設入所者生活介護等の居住系サービスを利用した人の割合（受給率）は、県の平均とほぼ同じで、近隣市では2番目に高くなっています。

受給率（施設サービス）（要介護度別）

要支援1 要支援2 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5



(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和3,4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

介護老人福祉施設や介護老人保健施設などの施設サービスを利用した人の割合（受給率）は、全国平均よりも高く、県平均とほぼ同じです。近隣市町と比べ、施設サービスの受給率は高くないことがわかります。